

# 2024年 サステナビリティ・レポートのハイライト



Assurantは、互いにつながり、尊重し、人々や環境が大切に守られる世界を創る取り組みを推進しており、「コミュニティをつなげること」、「資源を大切にすること」、「地球環境を保護すること」を戦略的な重点分野としています。これらを柱として、私たちはサステナビリティに関するアジェンダの加速化に着手し、「豊かな社会」、「循環型経済」、「安定した気候」という3つのフレームワークを設け、それらについて長期的な目標を設定しました。このフレームワークはすべて、当社の責任あるビジネスへのコミットメントによって駆動されています。

互いにつながり、尊重され、守られる世界のさらなる進化を目指して  
サステナビリティ・アジェンダの加速



## 豊かな社会:

- 社員のエンゲージメントに焦点を当てた人材戦略を引き続き強化し、DE&I組織との連携による各種リーダーシッププログラムへの参加などキャリア開発支援プログラムへの投資を行い、より多様なキャリアパイプラインの構築を支援しました。
- エンゲージメント、パフォーマンス、そして成果に影響を与えるスキル、能力およびキャリアの向上を目的として設計されたプログラム「Leading the Way」を開始しました。
- 身体的、感情的、経済的および社会的なウェルビーイングを向上させるイニシアティブを含む、総合的な報酬・ウェルビーイングへの投資を行いました。
- 社員の専門能力開発を支援するため、**多様性、公平性、包摂性 (DE&I) メンタリングプログラム**を拡張し、DE&Iの注力対象を障がいのある個人にまで拡大しました。
- Abilities@Assurant**と**Pride@Assurant**の2つの新しい社員リソースグループを設立しました。
- 社員が**9万1,000時間**以上に及ぶボランティア活動を行い、**1,500**を超える非営利団体を支援するなど、地域社会に積極的に関与するとともに、Assurant財団では慈善寄付を通じて**270万ドル**を供与しました。
- 多様なサプライヤーへのTier 1支出が**1億1,500万ドル**に達しました(前年比10%超の増加)。



## 安定した気候:

- CDP気候変動アンケートで6年連続「B」評価を獲得し、CDPサプライヤー・エンゲージメント評価「B」を達成しました。**
- スコープ1および2(市場ベース)のGHG排出量を前年比で5%超削減しました。**
- GHG排出量を分析し、**スコープ1および2のGHG排出量を2030年までに2021年ベースラインから40%削減するという目標**に向けた実績を追跡するため、自動化されたデータ管理プロセスを導入しました。
- サステナビリティ・サプライヤー評価プログラムを拡大し、サステナビリティ関連事項について100社を超えるサプライチェーンパートナーと協力しました。**
- 世界12カ国で販売されているAssurant EV One Protection<sup>SM</sup>をはじめ、当社の製品にサステナビリティを組み込みました。**
- 気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) およびサステナビリティ会計基準審議会 (SASB) の提言および基準に沿った報告を通じて、ESG開示の透明性を維持しました。**



## 循環型経済:

- Assurantは自社のスマートフォン及び携帯端末下取りプログラムを通じて、使用済み端末と引き換えに**30億ドル超を消費者に還元し、4,200トン超の電子廃棄物を埋立地から転用\***し、**約116万トンのCO2排出を回避\*\***しました。
- Assurant CarbonIQ SMをローンチ**しました。これはスマートフォンを始めとする携帯端末機器のライフサイクル全体にわたるカーボンフットプリントを追跡・測定するソリューションで、循環目標に向けた進捗を測定する上で重要なインサイトを提供します。
- 6,000万台**を超えるスマートフォン及び携帯端末を保証し、世界中で40以上の携帯端末の下取りプログラムを実施し、**2023年末時点で2,200万台の端末を再販・再利用へと転用**しました。
- 最先端のテクノロジー、ロボティクス、AIを活用した**デバイスカアセンターのグローバルネットワーク**を運営し、**クライアントへのコミットメントを実現**しました。
- リサイクルの実践やサステナブル包装の導入開始など、全世界のデバイスカアセンター全体で**循環型の実践をリード**しています。

## 責任あるビジネス:

- 倫理的なビジネス慣行の基準を定義し、推進する世界的なリーダーであるエシスフィア (Ethisphere) から「**世界で最も倫理的な企業**」に認定されました。
- 欧州ESGアドバイザーグループ**を通じて、欧州事業全体にわたってサステナビリティ戦略の連携を図り、サステナビリティに関する全社的なガバナンス慣行を強化しました。

脚注:

\* 端末当たり平均を0.193kgとして算定

\*\* 端末当たりの平均CO2削減量は55kgで、これは初期生産と新しい端末の輸送から、修理および中古端末の輸送による排出を差し引いたもの。